

FOUNDATION JAMES DYSON



ダイソン問題解決ワークショップ

ダイソン株式会社

1993年

英国ダイソン社設立

1998年

ダイソン株式会社設立

2006年

ジェームズダイソン財団日本で設立

資本規模

3億円(英国ダイソン社100%子会社)

従業員数

約180名(正社員)

業種

家庭用電気器具の輸入、販売、サポートサービス

「問題を解決する」

革新的な技術を搭載した製品開発

Problem Solving



技術教育の国際比較

		日本	イギリス	フランス	ドイツ	韓国	フィンランド (手工)
小学校	1学年						
	2学年				1%		4%
	3学年			1%	1%		4%
	4学年			1%	2%		4%
	5学年			1%	2%	3%	4%
	6学年		13%	6%	2%	3%	7%
中学校	1学年	3%	13%	6%	3%	不明	7%
	2学年	3%	14%	5%	4%	5%	7%
	3学年	2%	10%	7%	3%	4%	7%
年平均／小中学校 (総時間数)		0.9%	5.6%	3.0%	2.0%	2.0%	4.9%

データ引用：文部科学省：図表でみる教育OECDインディケータ，2011

ダイソン問題解決ワークショップとは

生徒は、身近な工業製品を見つめ、生活の中にある問題解決について自ら考え、技術の意味や社会との結びつきを学びます。
「技術」科教育で考える力とグループワークを実現する体験型授業です。

対象 中学1年生～高校3年生

教科 技術・家庭科(技術分野) — 関連領域: エネルギー変換に関する技術

三部構成の授業

教員による事前授業
掃除機の解体と組み立て
学校内での問題発見

JDF講師が訪問して行うワークショップ
歴史上のエンジニアの話
日常の不満を解決するモノの試作品づくり

**教員による
発展授業**

育てたい力

問題発見・解決力

コラボレーション力

論理的思考力

表現力

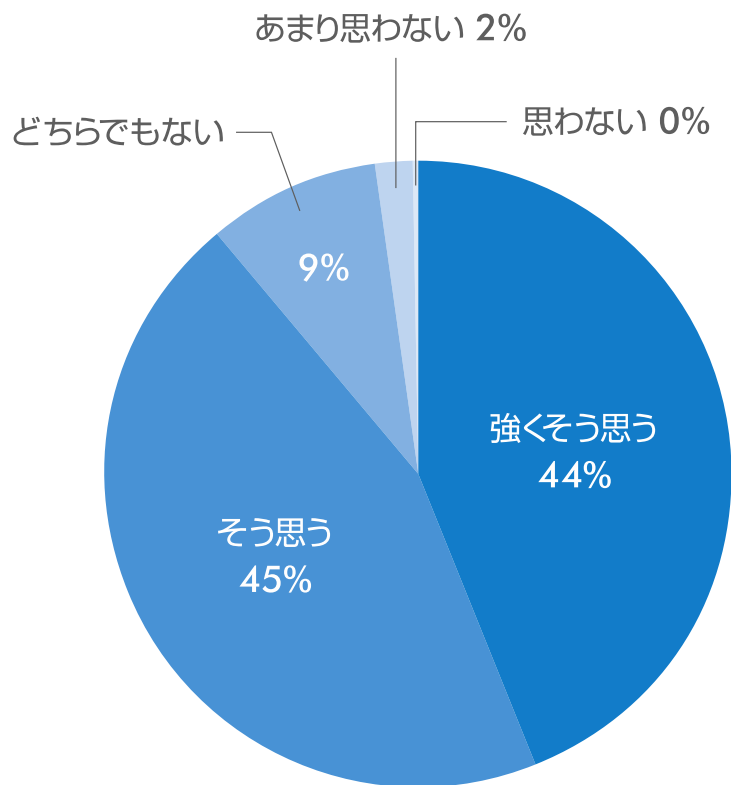


企業講師による社会とつながる授業を通して、「デザインエンジニア」という
職業への理解を助長し、生徒のキャリア形成における職業観を育成

ダイソン問題解決ワークショップ 事後アンケート結果

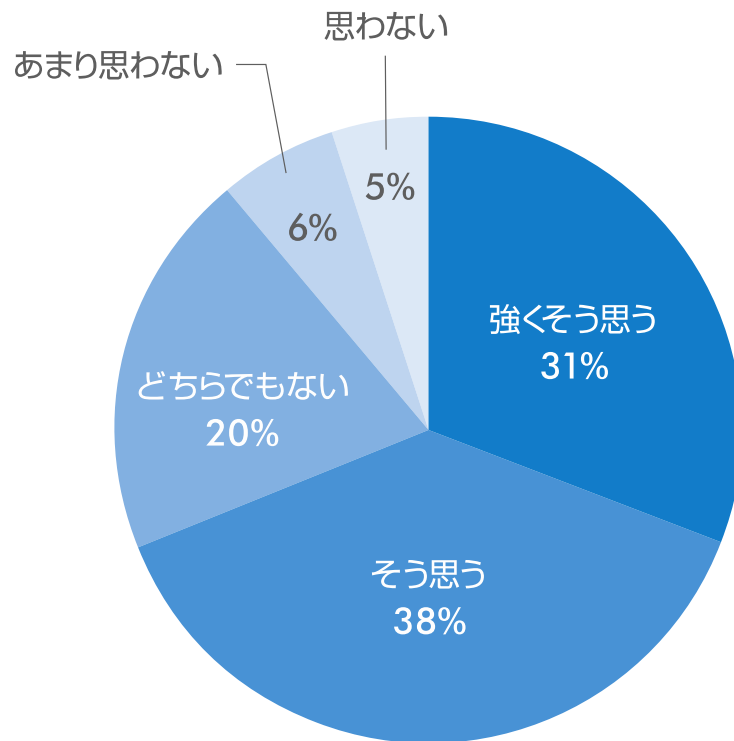
1

エンジニア・技術者の行う問題発見・
解決についてよく理解できた



2

エンジニア・技術者の仕事に
興味がわいた



ダイソン問題解決ワークショップに向けた 技術教員向け研修会

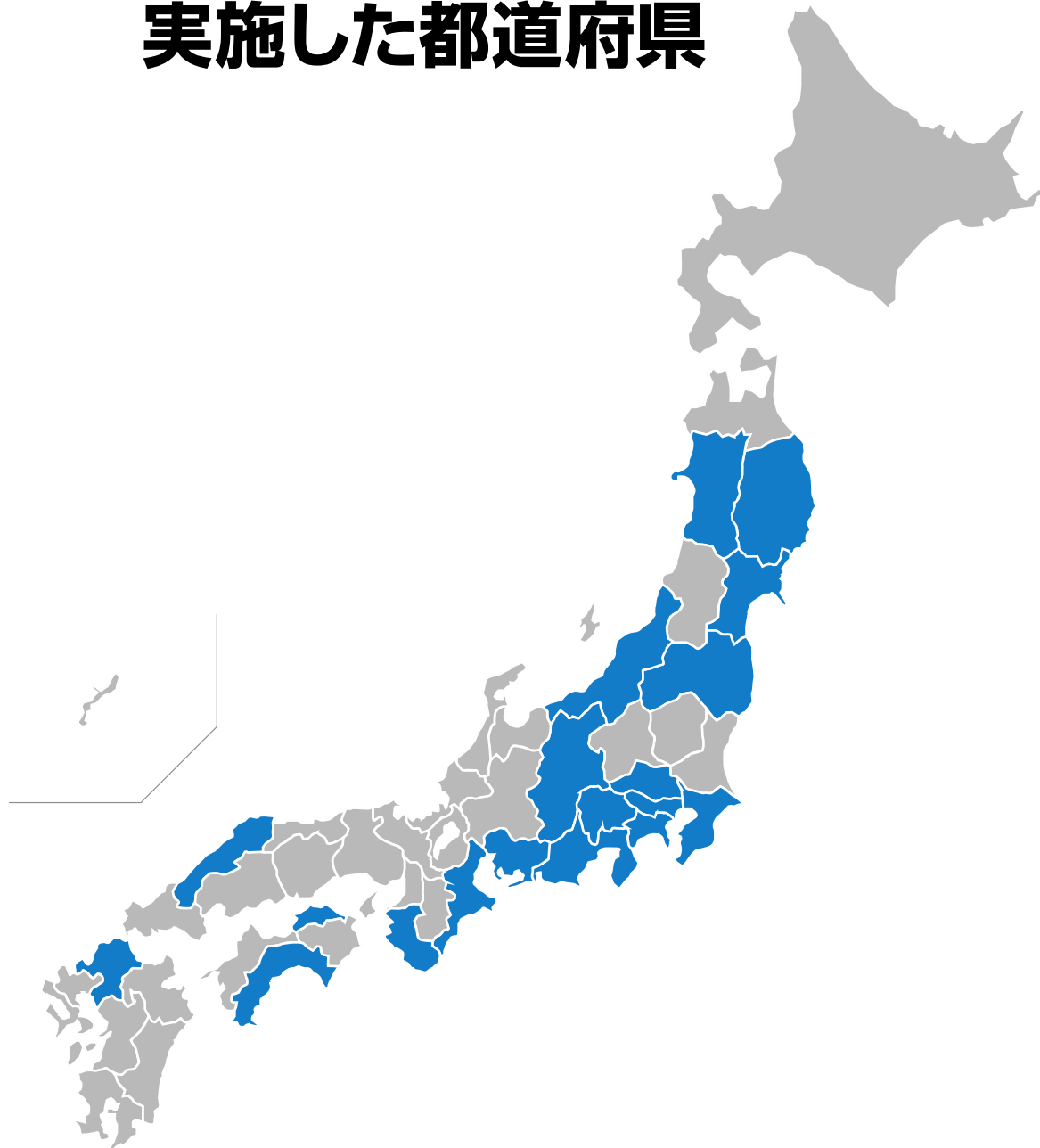


香川県における技術教員向け研修会



東京都における技術教員向け研修会

実施した都道府県



FOUNDATION

JAMES

DYSON